

男女共同参画フォーラム開催事業【伊賀市】

個別事業費	917 千円
交付金額	458 千円

地域の実情と課題

令和元年度市民意識調査から、「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という意識が根強く残っていることがわかる。市ではこれまで、講演会や就職支援セミナー等を行い、女性の社会進出や政策決定の場への女性登用の重要性について啓発してきたほか、意欲ある女性の背中を押して、応援できる男性リーダーを養成した。今後、男女が共に働きやすい職場環境の整備やワーク・ライフ・バランスを推進し、市内における女性の活躍を実現する必要がある。

事業の特徴

伊賀市男女共同参画ネットワーク会議と共催して男女共同参画フォーラム「いきいき未来いが」を開催した。女性であることや貧困、在日2世といった複合的な差別を受ける状況の中、様々な困難を乗り越えて活躍する女性を講師に呼び、性別や国籍、ライフステージに関わらず、誰もが希望をもって参画・活躍できるダイバーシティ社会の実現に向けた意識改革を図った。また、開催趣旨に賛同いただいた市内企業に協賛を依頼し、市内における女性活躍を推し進めるほか、学生にも参加してもらうことで市内に女性活躍を推進している企業があることを周知した。

事業の効果

男女共同参画フォーラム「いきいき未来いが」では、性別にかかわらず能力を発揮して活躍できるよう、性別による固定的役割分担意識の改善を目指し意識改革を行った。アンケートによる効果検証では、参加者の満足度88%、「男は仕事、女は家庭・育児・介護」と思わない割合80%、「育児や介護が男女を問わずできるような雰囲気や環境がある」と答える割合68%という結果であった。

目的・目標

「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という性別による固定的役割分担意識が根強く残っている中、女性の活躍を促す事業を行うことで企業や事業所の意識改革を図り、「働き続けたい」と考える女性が働きやすい職場づくりにつなげ、女性活躍の推進を図る。
●「男は仕事、女は家庭・育児・介護」と思わない市民の割合(男女共同参画フォーラム参加者):(目標)85%⇒(実績)80%

連携団体

・伊賀市男女共同参画ネットワーク会議

今後の課題

男女共同参画フォーラムについては、関係団体である伊賀市男女共同参画ネットワーク会議からの参加は多いが、広く一般に認知されておらず関係団体以外からの参加者が少ない。また、年齢層も50歳以上の参加者が89%と若者の参加が少ない。働く世代もターゲットにするためには、協賛企業等の団体への広報を強化する等、新たな広報手段を模索する必要がある。

男女共同参画フォーラム開催事業

伊賀市男女共同参画ネットワーク会議と共催して、フォーラムを開催する。開催の主旨に賛同いただいた市内企業に協賛を依頼し、市内における女性活躍推進の意識改革を図る。また、学生にも参加してもらい、市内に女性活躍を推進している企業があることを周知する。

●日時 令和5年6月24日(土)12:00～15:45

●内容 いきいき交流広場

オープニング

講演会「やまない雨はない」

講師： マダム信子 さん

